



花岡住民協議会 た よ り

平成31年3月号 No.53

事務局：花岡地区市民センター内

TEL 23-3002 / FAX 21-2274



回
覧

◆◆第7回レクリエーションふれあいフェスティバルを開催しました◆◆

2月10日（日）中部中学校体育館において、花岡地区に在住の小学生とその家族等、計134名のご参加をいただき「第7回レクリエーションふれあいフェスティバル」を開催しました。

種目は、昨年から実施したシャフルボードの他ポケットボールやRDチャレンジなど、5種目を行いました。参加者は個人記録カードを持ち、友だちや家族と得点を競ったり、いい点数が出た時は賞賛し合ったりして、友情や人との繋がりを深めました。また、全種目が終わった子は、積木の高さ記録に挑戦したり、空いているところのゲームを練習したりして楽しんでいました。最後のお楽しみ抽選会では、お目当ての景品をゲットすると満面に喜びを表現したり、欲しくない景品の時は「当たりませんように」と手を合わせたりする姿に子どもを感じました。また、帰りにはスタッフが朝から炒ったポップコーンを、満足そうに持ち帰りました。最後になりましたが、開催に向けて計画や準備及び当日お世話いただきましたスタッフの皆さんお疲れ様でした。お陰様で参加者の皆様も次年度の開催を楽しみにし、帰っていただきました。



シャフルボード



RDチャレンジ



ポケットボール



スピードガン



バッゴー



積み木ゲーム

◆◆『マジック教室』を開催しました◆◆

一般財団法人 自治総合センター宝くじの社会貢献広報事業が実施している青少年健全育成事業の部で、花岡地区青少年健全育成会が計画した事業が採択されました。

そこで、助成金申請目的であった花岡地区の子どもたちに、学校の授業では学べない体験学習を専門分野の方を講師に招き、学力の向上に役立てたいと花岡公民館と花岡小学校・山室山小学校の3会場でマジック教室を開催しました。

講師には中部奇術連合会 CJMA 副会長の城戸保之様にお願いし、8月26日、10月4日、1月25日で5回の公演とマジック体験学習を行っていただきました。公演ではトランプやハンカチを使ったものや鳩や兎など生き物を使った巧みな技の披露、大仕掛けの道具を使ったイリュージョンに声や態度で感動を表していました。参加した大人も子どもも、たね探しや仕掛けを見抜こうと目を凝らしていましたが、最後まで分からなかったようです。後半のマジック体験学習は、低学年の部では「浮かぶカップとシルク」高学年の部は、「スプーン曲げとカードジャンケンマジック」を楽しみました。学んだことを帰宅後家族に披露しご満悦だったそうです。子どもたちは来年も開いてほしいなど、口々に呴いていました。

